

40

くら ひか
暗やみで光る!?かせき まがたま つく
化石や勾玉のレプリカを作ろう!!

徳島県立博物館 ボランティアグループ

1. ねらい

化石や勾玉などの型取りをしたり、ブラックライトでレプリカを光らせる体験をすることによって、生物の形の不思議さや、人間が作ってきた造形物の面白さ、紫外線で光るものがあることを知ってもらいたいと思います。

2. 用意するもの

博物館資料のゴム凹型・樹脂ねんど

3. やりかた

博物館資料をもとにして作った凹型に、お湯で温めて柔らかくした樹脂ねんどを押し込みます。その後、流水で樹脂ねんどを冷やします。冷えて固まったらできあがり。レプリカにブラックライトをあてるとどうなるかな?

4. わかること

博物館資料の形や大きさを体感できます。また、ブラックライトをあてると光るものがあることがわかります。

5. 注意事項

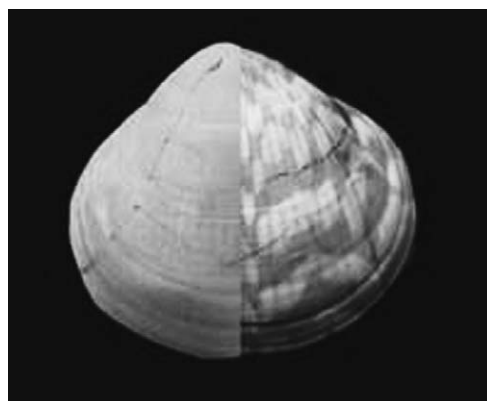
ブラックライトの正体は紫外線です。光をのぞきこんだり、人に向けて照射してはいけません。また、文庫にはブラックライトをあてないでください。

6. その他 (所要時間)

1個につき約10分



完成したアンモナイトのレプリカ (左手前)
ホンモノのアンモナイト化石 (右奥)



ブラックライトで光る貝がら



レプリカ作製の様子